

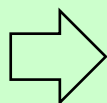
先進技術を積極的に導入し、作業の効率化を進める大規模経営体 ～脇野コンバイン（愛知県愛西市）～

経営体の概要

平成24年

基幹作物：水稲、大豆、
露地野菜（ブロッコリー）

経営面積：165ha



令和4年

基幹作物：水稲、麦、大豆、
露地野菜（ブロッコリー）

経営面積：300ha

取組の経緯と経営転換のポイント等

平成2年頃は作業受託中心で、今の10分の1ほどの経営面積だったが、平成12年頃から次第に周囲の営農集団が辞めていったことで、現在では300haほどの面積となった。今まで廃棄していた籾殻を、堆肥化利用したのをきっかけに平成19年に有機JAS認定を取得し、積極的に化学合成農薬・化学肥料の低減に努めている。平成18年度には、特別栽培米で農林水産大臣賞を受賞し、さらに平成23年度には、日本農業賞の大賞を受賞している。また、ICTの導入や作業の効率化でコストの低減を図るとともに、担い手の育成・確保にも積極的に取り組んでおり、地域農業の牽引役としても活躍している。

営農改善のポイント

①省力化

水稲は直播、密播栽培を組合せて省力化を図っている。ICTにも取組み、令和2年にドローンを購入し、水稲や大豆のカメムシ防除、小麦の殺菌等に利用している。また、GPS付き自動運転トラクターや、収量を計測できるコンバイン、高速汎用播種機を導入する等、積極的に作業の効率化と省力化を図っている。

②流通・販売の工夫

米は自作のイラストを使用したパッケージを利用し、ホームセンター等で販売している。

③担い手の育成・確保

従業員は若く、全員が20代から50代であり、中でも20代が半数近くを占めている。

毎年農協や経済連の新規就農者を対象とした農業研修を受け入れている。



脇野コンバインの皆さん



米のパッケージ

事業概要

事業種：国営施設機能保全事業

関係市町：愛知県名古屋市、一宮市、津島市、江南市、稲沢市、愛西市、清須市、弥富市、あま市、海部郡大治町、同郡蟹江町、同郡飛島村

受益面積：11,608ha

事業期間：平成27年～令和8年

事業目的：排水改良

主要工事：排水機場改修2箇所 排水路改修 L=0.1km
排水管理施設改修一式

位置図



<問い合わせ先>

東海農政局
農村振興部農地整備課
課長補佐（競争力強化事業推進）・営農指導係
電話：052-223-4638

（令和4年度調査時点）